

JR奈良線沿線の・・・

名物をいただく！

お茶スイーツ&抹茶

お茶処ならではのお茶スイーツ。
定番のソフトクリームや茶団子は、店によって製法や味にこだわりが。



おいしい恵みを
買って帰ろう！

宇治茶

お茶の一大生産地であり、抹茶、煎茶、玉露の製法を生み出した地域だからこそその本物の茶葉が揃います。



ころがき 古老柿

宇治田原

小粒で素朴な甘さの干し柿。稲刈り後の田に丸太組みの干棚「柿屋」が立ち並び光景は、宇治田原でしか見られない冬の風物詩です。



旬 12～1月

普茶料理

宇治

中国から伝わった精進料理。卓を囲んで大皿の料理を各人が取り分けます。



梅酒

城陽

城陽・青谷の大粒で香り高い梅・城州白からつくられる梅酒。まろやかで深い味わいが特徴です。



JR西日本公式アプリ
WESTER
ウェスター



今すぐアプリストアで検索 **WESTER** 🔍 検索



※Apple、Appleのロゴは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。App Storeは、米国および他の国で登録されたApple Inc.のサービスマークです。※Google PlayおよびGoogle Play ロゴは、Google LLCの商標です。



📍 経路検索から列車予約

調べたらすぐに予約！

📄 クーポン配信

おトクなクーポンGET！

📁 おでかけ情報

現在地から
スムーズにスポット検索！

発行●京都府・JR西日本観光連携協議会《事務局●(公社)京都府観光連盟》
制作●(株)グラフィック

掲載情報は2022年3月時点のものです

京都



JR奈良線

沿線見どころガイド



浄瑠璃寺



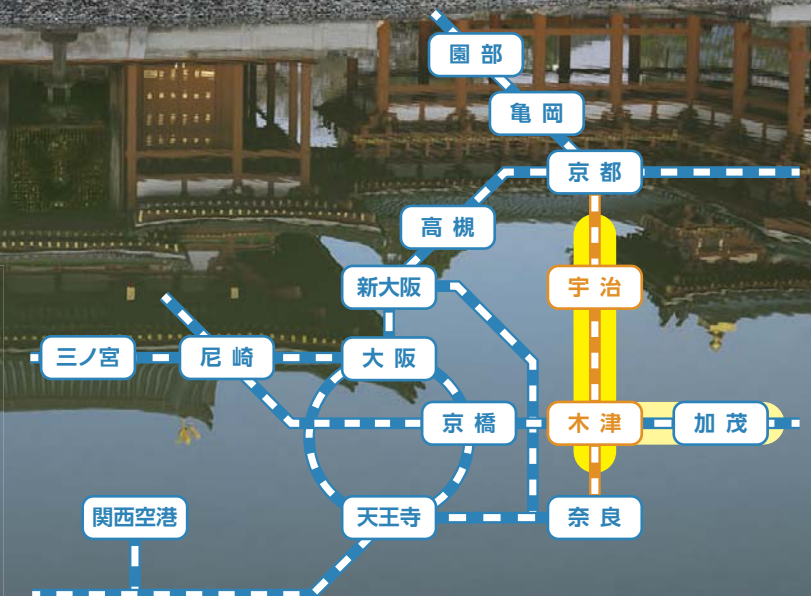
青谷梅林



万灯呂山展望台



永谷宗円生家



写真：© 平等院

観光のお問い合わせは

京都総合観光案内所「京ナビ」
☎ 075-343-0548

各スポットの詳細は

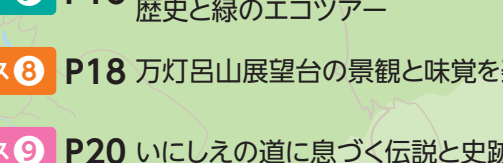
京都府観光ガイド 🔍



掲載施設が急遽または予告なく休館・変更等される場合がありますので、お出かけの前に各施設にお問い合わせください。

本冊子でご紹介するJR奈良線沿線の散策コースは12コース。
バラエティに富み、気軽に楽しんでいただける内容です。
あなたもさっそく沿線の景色に触れてみませんか。

本冊子でご紹介するJR奈良線沿線の散策コースは12コース。
バラエティに富み、気軽に楽しんでいただける内容です。
あなたもさっそく沿線の景色に触れてみませんか。

- 
 - コース⑦ P16** ディスカバー城陽「魅力の旅」歴史と緑のエコツアー
 - コース⑧ P18** 万灯呂山展望台の景観と味覚を楽しむ
 - コース⑨ P20** いにしへの道に息づく伝説と史跡①
 - コース⑩ P22** いにしへの道に息づく伝説と史跡②
 - コース⑪ P24** 当尾石仏の里ウォーキング
 - コース⑫ P26** 恭仁京と平城京の栄華を訪ねて

各コースは見開きで1コース分を紹介をしています。

各コースは見開きで1コース分を紹介をしています。

 徒歩  バス

コースのおよその所要時間
(食事・休憩時間は含まず)



モデルコースの近くにある「オプション」スポット

豆知識

コースがより興味
深くなるミニ情報

その他の
目どころ

コース以外の地域 の見どころ

コースの道順

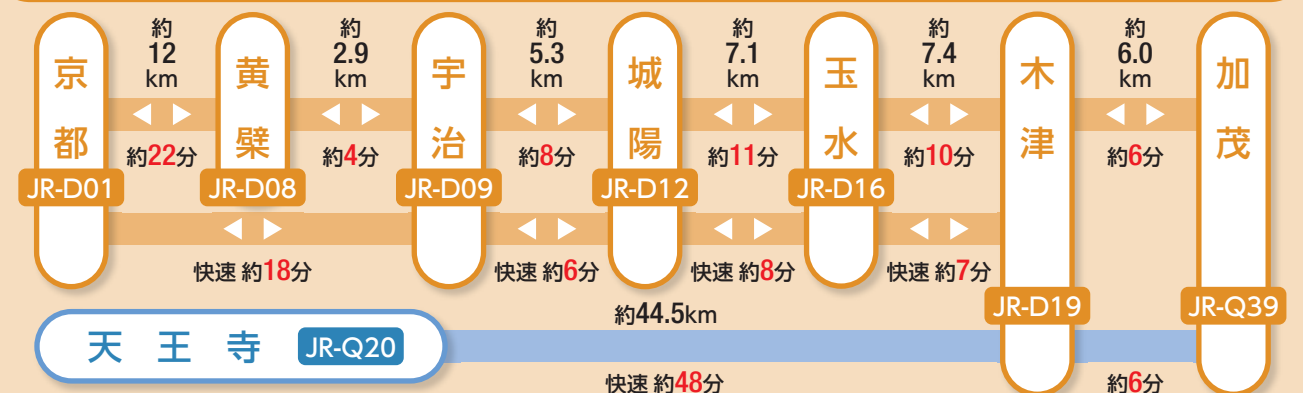
おすすめのモデルコース
(距離と所要時間)

徒歩
バス

マップのマークの見かた

-

主要駅間の距離と所要時間(目安)



JR奈良線
コース①

もも やま
桃山駅
MOMOYAMA

JR-D05

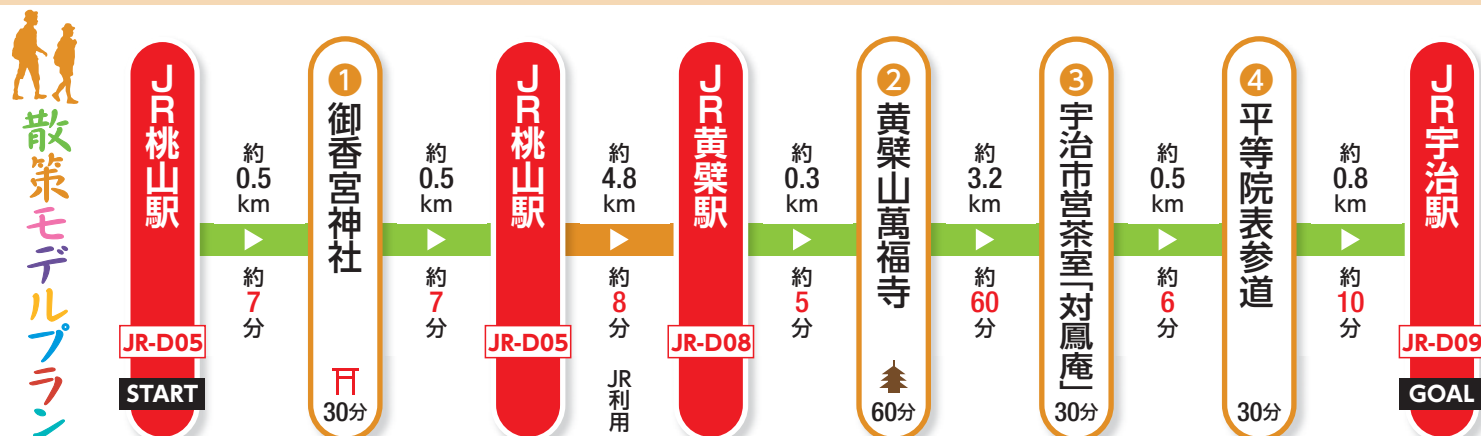


水が奏でる歴史の響き

所要時間▶徒歩で約4時間

伏見の伏流水と宇治川の清流に
歴史の鼓動を聞く。

観光に関するお問い合わせは
宇治市観光センター
☎ 0774-23-3334
JR宇治駅前観光案内所
☎ 0774-22-8783
京阪宇治駅前観光案内所
☎ 0774-66-7001
宇治市観光振興課
☎ 0774-39-9408
(桃山駅周辺は京ナビ ☎ 075-343-0548)



1 御香宮神社

ごこうのみやじんじや

862年に香泉が湧き出したため御香宮神社と呼ばれる。名水百選「伏見の御香水」、国の重要文化財の表門や本殿など、見所が多い。



☎ 075-611-0559
¥ 境内自由(小堀遠州ゆかりの石庭拝観は200円、不定休)

2 黄檗山萬福寺

日本遺産
構成文化財

おうばくさんまんぶくじ

1661年、中国の高僧隠元が開いた禅宗黄檗宗の大本山。左右対称の明朝様式の伽藍配置やチーク材の本堂など、建物が特徴的。



☎ 0774-32-3900 ¥ 大人500円 休 無休
9:00~17:00(受付16:30まで)
※中国風の精進料理「普茶料理」は11:30~13:00
(3日前の午前中までに要予約、拝観料は普茶料理代金に含まれる)

黄檗山萬福寺の坐禅体験

OPTION

おうばくさんまんぶくじのざぜんたいけん

静かな法堂で坐禅を組み、自分と向き合う。



☎ 0774-32-3900

その他の
見どころ

宇治・上林記念館

江戸時代、朝廷や幕府の御用茶師をつとめた上林春松家の長屋門を資料館にしたもの。製茶道具や茶臼のほか、豊臣秀吉が上林家に宛てた手紙、フィリピンから渡来した「呂宋壺」など、宇治茶の歴史を物語る資料が展示されている。

鵜飼

夏の夜の宇治川で、鮮やかな手綱さばきを見せる鵜匠と鵜の漁が披露される。全国的に珍しい女性鵜匠の華麗な技も見られる。(7~9月に開催)

3 宇治市営茶室「対鳳庵」

うじしえいちゃしつ「たいほうあん」

本場の宇治茶に季節のお菓子を添えてお点前をしている。作法を全く知らなくても大丈夫!お気軽にどうぞ。



☎ 0774-23-3334(宇治市観光センター)
¥ 一客1,000円~
開席時間10:00~16:00
開席期間1月10日~12月20日(期間中無休)

4 平等院表参道

びょうどういんおもてさんどう

室町時代から続く宇治茶の老舗やお食事処、土産品選びはここで。かおり風景100選に認定されている。



石臼挽き体験(挽き茶)

OPTION

いしうすひきたいけん(ひきちゃ)

抹茶の原料となる碾茶を石臼で挽く。つくった抹茶をその場で点て、いただける施設もある。挽きたての抹茶は目の覚めるような若緑色。鮮烈な香りがふわりと漂う。



JR奈良線
コース②

う
じ
宇治駅
UJI

JR-D09



源氏物語・宇治十帖の 里を訪ねて

所要時間▶徒歩で約3時間30分

宇治川ほとりの古跡をめぐり、平安ロマンに酔いしれる。

観光に関するお問い合わせは
宇治市観光センター

☎ 0774-23-3334

JR宇治駅前観光案内所

☎ 0774-22-8783

京阪宇治駅前観光案内所

☎ 0774-66-7001

宇治市観光振興課

☎ 0774-39-9408



1 宇治橋

日本遺産
構成
文化財

うじばし

646年、奈良元興寺の道登が架橋。西詰に源氏物語で、尼僧となった浮舟からの便りを待ちわびる薫君の「夢浮橋」の古跡と紫式部像がある。



2 橋寺放生院

日本遺産
構成
文化財

はしでらほうじょういん

聖徳太子の発願により秦河勝が創建したと伝えられる真言律宗の寺。宇治橋を管理していたので橋寺とも言われる。



☎ 0774-21-2662

🕒 9:00～16:00(4～10月は17:00まで)

¥ 宇治橋断碑300円、本堂500円

※断碑見学(要問合せ)

3 宇治市源氏物語ミュージアム

うじしげんじものがたりみゅーじあむ

実物大の牛車や光源氏の邸宅六条院の模型などを展示。さらに、ここでしかできない体験型展示を通して「源氏物語の世界」を紹介している。



☎ 0774-39-9300 ¥ 大人600円

🕒 9:00～17:00(入館16:30まで)

📅 月曜日(祝日の場合は翌日休)、年末年始

臨時休館(予定)令和4年11月21日(月)～令和5年3月13日(月)

その他の
見どころ

橋姫神社

橋の守護神、瀬織津比咩(せおりつひめ)を祀る神社。源氏物語四十五帖の橋姫の古跡として知られる。

4 宇治神社

日本遺産
構成
文化財

うじじんじや

宇治の地名の由来となった菟道稚郎子命を祀る。神社北側に源氏物語で、中君が亡き父と姉大君を偲んだ歌にちなみ「早蕨」の古跡あり。



☎ 0774-21-3041 ¥🕒休 境内自由

(駐車場1日700円、9時～17時)

5 平等院

世界遺産

びょうどういん

藤原道長の別荘を、子の頼通が寺院に改めたもの。屋根に鳳凰を戴く国宝の阿弥陀堂(鳳凰堂)が有名。



写真:©平等院

☎ 0774-21-2861 🕒 無休

¥ 拝観料600円、鳳凰堂志納金別途300円

🕒 8:30～17:30(17:15受付終了)

鳳翔館9:00～17:00(16:45受付終了)

鳳凰堂内部拝観9:30～16:10(人数制限あり)

三室戸寺(あじさい寺)

日本遺産
構成
文化財

OPTION

みむろとじ(あじさいでら)

西国三十三カ所巡り第十番札所。清凉寺式釈迦像の模刻など重要文化財あり。しだれ梅、ツツジ、アジサイ、ハスなどの「花の寺」としても著名。



☎ 0774-21-2067

🕒 12月29、30、31日 8月13、14、15日

🕒 8:30～16:00(4～10月は16:30まで。受付は30分前まで)

¥ 大人500円 ※しだれ梅・つつじ園開園期間中800円

※あじさい園開園期間中1000円

彼方(おちかた)神社

「宇治十帖」のヒロイン、大君に心ひかれていく薫君。その大君の亡き父、八宮をしのんだ歌にちなみ「椎本(しいがもと)」の古跡が建てられている。

JR奈良線
コース③

う
じ
宇治駅
UJI

JR-D09



貴族の別荘地 とっておきの宇治を散策

所要時間▶徒歩で約4時間

都の翼の別荘地、宇治を一望できる大吉山の景色と、
中の島周辺の自然を楽しむ。

観光に関するお問い合わせは
宇治市観光センター
☎ 0774-23-3334
JR宇治駅前観光案内所
☎ 0774-22-8783
京阪宇治駅前観光案内所
☎ 0774-66-7001
宇治市観光振興課
☎ 0774-39-9408



1 宇治上神社

日本遺産
構成
文化財

うじがみじんじや

世界遺産。本殿は平安後期の現存するわが国最古の神社建築。明治時代までは宇治神社と二社一体で「離宮上社」と呼ばれていた。



☎ 0774-21-4634
¥ 拝観無料 ⌚ 9:00~16:30 休 無休

2 大吉山(仏徳山)

だいきちやま(ぶっとくさん)

展望台まで徒歩約20分。平等院、宇治川、中の島をはじめ宇治の街並みを一望できる人気スポット。



3 宇治市源氏物語ミュージアム

うじしげんじものがたりみゅーじあむ

実物大の牛車や光源氏の邸宅六条院の模型などを展示。さらに、ここでしかできない体験型展示を通して「源氏物語の世界」を紹介している。



☎ 0774-39-9300 ¥ 大人600円
⌚ 9:00~17:00(入館16:30まで)
休 月曜日(祝日の場合は翌日休)、年末年始
臨時休館(予定)令和4年11月21日(月)~令和5年3月13日(月)

その他の見どころ
あじろぎの道
平等院東側の宇治川沿いの散歩道。昔この辺りの川瀬に鮎の稚魚を捕る網代を組んだ木「あじろぎ」があったことから名付けられた。

4 興聖寺

日本遺産
構成
文化財

こうしょうじ

曹洞宗の開祖道元が深草に建立後、戦乱で廃絶し、1648年に永井尚政が宇治に再興した。石門から続く琴坂は紅葉の名所。



☎ 0774-21-2040
⌚ 夜明けから日没まで(おおよそ5:00~17:00)
¥ 拝観料500円 休 無休

5 朝霧橋

あさぎりばし

宇治神社方面と中の島を結ぶ朱色の橋。右岸に宇治十帖モニュメントがある。



6 京都府立宇治公園(中の島)

きょうとふりつうじこうえん(なかのしま)

塔の島と橋島を総称して中の島という。十三重石塔は高さ約15mでわが国最大。1286年に魚霊を供養するために造立された。



縣(あがた)神社
平等院のすぐ南側にある縁結び、安産の神様。毎年6月5日から6日の末明に行われる縣まつりは宇治を代表する行事。別名「暗夜の奇祭」と呼ばれている。

JR奈良線
コース④

うじ
宇治駅
UJI

JR-D09

滋賀県・大津への街道筋

藤原時代のロマン溢れる集落

所要時間 ▶ 徒歩・バスを利用して約3時間30分

東大寺の僧、平崇上人が約1千年前に草創した寺と、百人一首の歌人、猿丸大夫を祀る神社で、平安時代を偲ぶ。

観光に関するお問い合わせは
宇治田原町産業観光課
☎ 0774-88-6638



JR宇治駅からバス停「維中前」まで
京都京阪バスが運行。180系統
「維中前行」。



1 禅定寺

ぜんじょうじ

東大寺の僧、平崇上人が991年に創建。大津市へ抜ける街道沿いに建つ。本尊の十一面観音立像は重要文化財。



☎ 0774-88-4450

¥ 拝観料500円 🕒 9:00 ~ 16:00

2 猿丸神社

ざるまるじんじや

「奥山に紅葉ふみわけ鳴く鹿の声聞くとときぞ秋はかなしき」の作者・猿丸大夫を祀る。こぶや腫物を取って癒す神社としても信仰される。



☎ 0774-88-3782

※毎月13日の例祭時は臨時バス運行

¥ 拝観自由 🕒 7:00 ~ 16:00

行き JR宇治駅→「維中前」方面 JRからバスへの乗り換え案内(主な便) 京都京阪バス 帰り 「維中前」方面→JR宇治駅 バスからJRへの乗り換え案内(主な便)

	平日	土日	毎日	毎日
京都駅	8:53	9:02	10:03	11:03
宇治駅	9:17	9:21	10:21	11:21
維中前	9:29	10:29	11:29	
維中前	9:54	10:54	11:54	
維中前				14:05
宇治駅				14:35
京都駅				14:39 14:55
維中前				15:05
宇治駅				15:35
京都駅				15:39 15:55
維中前				16:05
宇治駅				16:30
京都駅				16:39 16:55
維中前				17:06
宇治駅				17:12

※時刻表等は変更の可能性がありますので、必ず最新の情報をご確認下さい。

豆知識 古老柿(ころがき)

小粒で素朴な甘さの干し柿。稲刈り後の田に丸太組の干棚「柿屋」が立ち並ぶ光景は、この地域でしか見られない冬の風物詩です。(JA農産物直売所 宇治茶の郷で販売しています)



古老柿のおはなし

昔々の話です。宇治田原の柿は、秋になると実が枝にたわなに実り、その姿は大変美しいものでした。

里人たちはいろいろ工夫しましたが、ぜんぜん甘い柿にはなりません。

あるとき、どこからともなく美しい女の子が里に干柿を売りにきました。

その干柿は一面に白い粉をふいた大変ふよかなものでした。

里人がこの干柿を買いとめ口にすると、とても甘くおいしいものでした。里人がどうしてこんなに甘い干柿ができるのかと女の子にたずねると、里人に作り方を教え、名前もつげずに帰って行きました。

里人が女の子の後をこっそりつけていくと、女の子は禅定寺の裏の茂みへ姿を消してしまいました。

どうしたのだろうと里人があたりを探していると、女の子が姿を消したあたりの大石の上に観音様の姿が浮かび現れました。

里人が合掌してよく見ると、それは禅定寺の十一面観音様でした。

観音様が女の子に姿を変えて里人に甘い柿の作り方を授けてくれたのでした。

いまでも、禅定寺の裏山には、その時観音様が現れたといわれる石が「美女石」として残っています。

その他の
見どころ

JA農産物直売所 宇治茶の郷

JAの直売所。喫茶コーナーや地元農産物の販売も。玉露や煎茶を自分で淹れることができます。



祈りの道・鷲峰山金胎寺登山道 歴史と自然の南山城最高峰へ

所要時間 ▶ 徒歩・バスを利用して約6時間50分

金胎寺をはじめ、修験道の拠点として栄えた歴史を物語る史跡が点在する標高682mの南山城最高峰。

観光に関するお問い合わせは
宇治田原町産業観光課
☎ 0774-88-6638



1 立川大道寺地区

たちかわだいどうじちく

平安時代に藤原氏が大道寺に帰依し栄えた。藤原信西が平治の乱で討たれると、台頭した地侍が「大道寺氏」を名乗った。



☎ 0774-88-6638 (宇治田原町産業観光課)

2 信西入道塚・大道神社

しんぜいにゅうどうづか・おおみちじんじや

信西入道塚は、源平の争乱で亡くなった藤原信西(通憲)の受難を今に伝えるもの。対面には大道神社がある。紅葉の隠れた名所。



☎ 0774-88-6638 (宇治田原町産業観光課)

その他の
見どころ

永谷宗円生家 日本遺産構成文化財

青製煎茶製法を完成させ、広くその製法を伝えた日本緑茶の祖・永谷宗円の生家(復元)。室内には茶を揉んだほいろ跡が残る。

3 旧登山道

きゅうとざんどう

立川大道寺地区から登る道で、古い登山道がベース。未舗装だが林業の作業道として整備されており歩きやすい。

☎ 0774-88-6638 (宇治田原町産業観光課)

4 観音平休憩所

かんのんだいらきゅうけいしよ

「東海自然歩道」の施設として整備され、東屋やトイレが設置されている。

☎ 0774-88-6637 (宇治田原町建設環境課)

5 金胎寺

こんたいじ

南山城最高峰の鷲峰山(682m)は古来、霊峰として信仰を集め、山頂近くに建つ金胎寺は7世紀末に役行者が開いたと伝わる。



¥ 寺宝拝観は志納 ☑ 境内拝観自由

オプションコース

地福谷林道

OPTION

じふくだにりんどう

「観音平休憩所」で旧登山道とつながる。林道は舗装されており、旧登山道より距離が長くなるが傾斜が緩やか。

☎ 0774-88-6638 (宇治田原町産業観光課)

白谷林道

OPTION

しろたにりんどう

全長は約2km。全舗装されており、地福谷林道とつながっている。

☎ 0774-88-6638 (宇治田原町産業観光課)

JA農産物直売所 宇治茶の郷

JAの直売所。喫茶コーナーや地元農産物の販売も。玉露や煎茶を自分で淹れることができる。

JR奈良線
コース⑥

じょう よう
城陽駅
JOYO

JR-D12



城陽・国指定の史跡をめぐる 歴史ウォーク

所要時間▶徒歩で約1時間50分

奈良時代の役所跡「正道官衙遺跡」や卑弥呼の時代に築造された最古級の古墳など国指定史跡を巡ります。

観光に関するお問い合わせは
城陽市観光案内ボランティアクラブ
「五里五里のふるさとガイド」
城陽市観光協会
☎ 0774-56-4029
城陽市商工観光課
☎ 0774-56-4019



1 久世神社

くせじんじゃ

祭神は日本武尊。本殿は室町中期頃に建築されたもので重要文化財。正面格子戸の上の桐の彫刻が見事。



☎ 0774-52-3960 ￥ 休 拝観自由

2 久世廃寺跡

くせはいじあと

奈良時代の寺院跡で、東に塔、西に金堂がある法起寺式伽藍配置をとる。南門跡から誕生釈迦仏立像(像高6.9cm)が出土している。



￥ 休 見学自由

五里ごり館 (城陽市歴史民俗資料館)

OPTION
ごりごりかん (じょうようしれきしみんぞくしりょうかん)

城陽市の歴史がわかる展示を実施。久世廃寺跡から出土した誕生釈迦仏など、市内の出土品多数を保存。



￥ 大人200円 小中学生100円
休 月曜、祝日の翌日、年末年始
🕒 10:00～17:00 (入館は16:30まで)

3 正道官衙遺跡

しょうどうかんがいせき

奈良時代の久世郡衙(役所)跡と推定されている。大型の建物群が見つかり、遺跡公園として遺構の一部が復元されている。



￥ 休 見学自由

4 芝ヶ原古墳

しばがはらこふん

弥生時代から古墳時代の過渡期に築造された最古級の古墳。完形品としては全国唯一の腕輪形銅製品「銅釧」などの出土品は、重要文化財。



￥ 無料 休 12月29日～1月3日
🕒 9:00～17:00 (11～1月は9:00～16:30)



ディスカバー城陽「魅力の旅」 歴史と緑のエコツアー

所要時間▶徒歩で約3時間

国重要文化財の水度神社、鴻ノ巣山展望台、宿場町として栄えた長池の街並みを巡るツアー。

観光に関するお問い合わせは
城陽市観光案内ボランティアクラブ
「五里五里のふるさとガイド」
城陽市観光協会
☎ 0774-56-4029
城陽市商工観光課
☎ 0774-56-4019

1 水度神社

みとじんじや

1448年に造営された本殿は、檜皮葺きの一間社流造で、重要文化財に指定されている。



¥ 拝観自由

2 鴻ノ巣山展望台

こうのすやまてんぼうだい

山頂の展望台からは、生駒・愛宕の連山を望める。散策道が整備され、ハイキングや花見(桜・ツツジ・花しょうぶ)に最適。



☎ 0774-56-4029 (城陽市観光協会)

3 ログスランド

ろごすらんど

2019年夏、鴻ノ巣山運動公園レクリエーションゾーンにログスランドがグランドオープン。大芝生広場や大型遊具、宿泊施設、カフェやレストラン、BBQなどを楽しむことができる。

☎ 0774-58-0010
(ログスランド
プラムイン城陽)

4 森山遺跡

もりやまいせき

木津川を望む丘陵上に営まれた、縄文時代～古墳時代の集落遺跡。遺跡公園として、遺構の一部が復元されている。



¥ 見学自由

5 長池の街並み

ながいけのまちなみ

京都と奈良の中間点(五里五里)がこの長池宿。北行きが京都街道、南行きが奈良街道と称された。今も宿場町らしい街並みが残る。

☎ 0774-56-4029
(城陽市観光協会)

山背古道

※青線のルート

OPTION

やましろこうどう

「山背古道」とは、北は城陽市から南は木津川市に至るまで、南山城の山際に沿ってゆるやかに続く全長約25kmの散歩道。かつて、京都と奈良を結ぶ旧街道として大いに賑わった。今も宿場町や古利、のどかな風景が広がっている。



☎ 0774-75-1216 (山背古道推進協議会事務局)

その他の
見どころ

松屋

元は長池宿の旅籠。現在は城陽の特産品・寺田いもを自家栽培し、名物「芋ようかん」などの菓子舗。

青谷梅林

OPTION

あおだにばいりん

城陽市南東部に広がる青谷梅林では、肉厚で香りのよい「城州白」を中心とした様々な梅が2月下旬から3月中旬に見頃を迎え、多くの観梅客で賑う。



☎ 0774-56-4029 (城陽市観光協会)

花の小径

花しょうぶなどの栽培地内の農道を整備した散歩路で総延長約500m。5月頃開花。

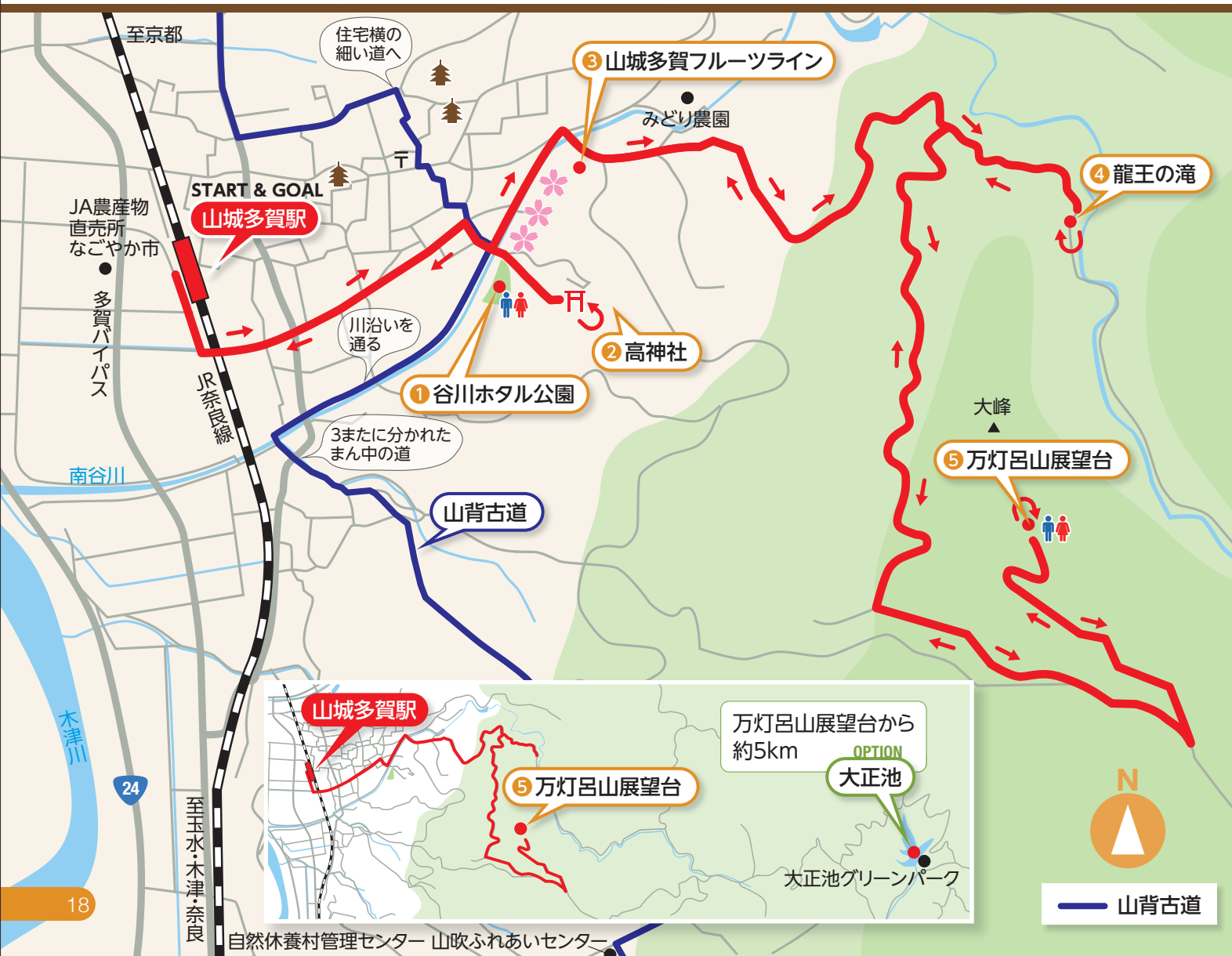


万灯呂山展望台からの 景観と味覚を楽しむ

所要時間▶徒歩で約5時間

万灯呂山展望台は京都市内から学研都市まで一望できる絶好の場所。山城多賀フルーツラインでは季節の果物が味わえる。

観光に関するお問い合わせは
井手町地域創生推進室
☎ 0774-82-6170
井手町ふるさとガイドボランティアの会
(事務局:井手町社会教育課)
☎ 0774-82-5700



1 谷川ホテル公園

たにがわほたるこうえん

ゲンジボタルの生息地、南谷川に、自然環境や美しい景観をそのまま生かした公園。6月の上旬ごろから、ホテルが飛び交う。



☎ 0774-82-6170 (井手町地域創生推進室)

2 高神社

たかじんじや

高神社の鎮守の森は、京都百景の一つに選ばれている。その奥に桃山時代の艶やかな装飾の社がひっそりと立っている。



☎ 0774-82-2024 (宮司宅) 境内自由

3 山城多賀フルーツライン

やましろたがふる一つらいん

井手町の北部の丘陵地に広がる。春はいちご狩り、秋はみかん狩りや柿狩り、いも掘りなど、季節の味覚が楽しめる。



☎ 0774-82-4110 (秋の営業期間中)
0774-82-2613 (期間外、JA京都やましろ井手町支店)
¥ 入園料(食べ放題) 大人850円～、小学生750円～、幼児550円～
※体験内容により異なる

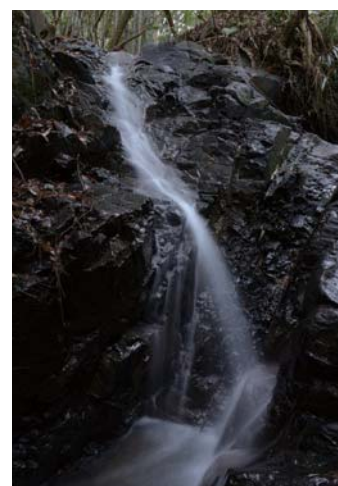
その他の
見どころ

JA農産物直売所なごやか市
地元の新鮮野菜を揃えている。
年中無休(年末年始・特休日除く)

4 龍王の滝

りゅうおうのたき

落差13m、岩間を縫って糸のような水が溪谷に滝の音を響かせている。かつては龍神を祀り、雨乞いの儀式が行われた。



☎ 0774-82-6170 (井手町地域創生推進室)

5 万灯呂山展望台

京都府
景観遺産

まんどろやまてんぼうだい

山頂(標高約300m)から、南山城地域を一望できる展望台。「万灯呂」の名は、雨乞い神事の際の松明行列に由来。



☎ 0774-82-6170 (井手町地域創生推進室)

大正池

京都府
景観遺産

OPTION

たいしょういけ

四季折々の花が咲き乱れ、野鳥が飛び交う自然の宝庫。京都府景観資産。周囲は約2kmの散策路が整備されている。



☎ 0774-82-6170 (井手町地域創生推進室)

大正池グリーンパーク

緑に包まれた大正池の畔にある野外活動センター。キャンプ場やテントサイトがあり、宿泊施設も備えている。

☎ 0774-99-4733



いにしえの道に息づく 伝説と史跡①

所要時間▶徒歩で約2時間30分

和歌と物語の里に残された伝説に
小野小町の面影を偲ぶ。

観光に関するお問い合わせは

井手町地域創生推進室 ☎ 0774-82-6170

井手町ふるさとガイドボランティアの会

(事務局:井手町社会教育課) ☎ 0774-82-5700

木津川市観光協会 ☎ 0774-39-8191

木津川市観光商工課 ☎ 0774-75-1216



1 蛙塚

かわずづか

「井手」と「かわず」は古来、和歌の歌枕。三十六歌仙全員が井手の蛙について詠んでいることに因んで、蛙の像が立っている。



☎ 0774-82-6170 (井手町地域創生推進室)

2 玉津岡神社と小町塚

たまつおかじんじやとこまちづか

731年、橘一族の氏神として、橘諸兄によって創建された神社。参道沿いには、小野小町の墓と伝わる「小町塚」がある。



☎ 0774-82-4065 ☎ ☎ ☎ 境内自由

3 橘諸兄公旧跡

たちばなのもろえこうきゅうせき

奈良時代の左大臣で万葉集の撰者だった橘諸兄。井手の里に住んだ橘諸兄の屋敷跡には公を偲んで石碑が立っている。



☎ 0774-82-6170 (井手町地域創生推進室)

4 蟹満寺

かにまんじ

『今昔物語集』に出てくる「蟹の恩返し」の縁起で有名な寺。白鳳時代に創建された。本堂の釈迦如来坐像は国宝。



本堂の額。蟹が大蛇を退治する様子

☎ 0774-86-2577

¥ 500円 (本堂拝観)

🕒 8:00~16:00 📅 無休



山背古道

※青線のルート

OPTION

やましろこうどう

「山背古道」とは、北は城陽市から南は木津川市に至るまで、南山城の山際に沿ってゆるやかに続く全長約25kmの散歩道。かつて、京都と奈良を結ぶ旧街道として大いに賑わった。今も宿場町や古刹、のどかな風景が広がっている。



☎ 0774-75-1216 (山背古道推進協議会事務局)

豆知識

井手町と橘諸兄

橘諸兄は、聖武天皇の時代に勢力のあった左大臣。大伴家持(おおとのやかもち)と親交があり、『万葉集』の撰者の一人とする説もある。自らも『万葉集』に8首の歌を残している。現在の井手町に別荘を造営し、別荘内に母のために井手寺(廃寺)を建立したと伝わる。

その他の見どころ

地蔵禅院

井手の町並みを一望できる高台に建つ。春のしだれ桜が見事で、京都府の天然記念物に指定されている。

まちづくりセンター椿坂

山背古道沿いにある棚田の中の農家風の建物。誰でも無料でほっこり休憩できる。晴れた日は縁側が特等席。

☎ 0774-82-3838

奈良線から
ひと足のばして

JR関西本線
コース①

か も
加茂駅
K A M O

JR-Q39



当尾石仏の里ウォーキング

所要時間▶徒歩・バスを利用して約2時間30分

浄土信仰の聖地である当尾地区。浄瑠璃寺、岩船寺をはじめ、石仏群など自然風景の美しい道※を巡る。

※美しい日本の歩きたくなる道500選・美しい日本の歴史的風土100選・新日本歩く道紀行100選

観光に関するお問い合わせは

木津川市観光協会

☎ 0774-39-8191

木津川市観光商工課

☎ 0774-75-1216



1 岩船寺

がんせんじ

729年、聖武天皇の勅願で建立されたと伝わる。深い緑につつまれるように立つ三重塔や本堂からは山寺の風情が感じられる。

☎ 0774-76-3390 休 無休

¥ 500円、中高生400円、小学生200円

🕒 8:30～17:00(12～2月は9:00～16:00)



2 一願不動(当尾磨崖仏不動明王立像)

いちがんぶどう(とうのまがいぶつ ぶどうみょうおうりゅうぞう)

高さ約1.2mのお不動さん。願い事を1つだけ一心に祈れば叶えてくれるという。弘安10年(1287年)の銘がある。

¥ 見学自由



3 ミロクの辻(弥勒仏線彫磨崖仏)

みろくのつじ(みろくぶつせんばりまがいぶつ)

笠置寺本尊の弥勒磨崖仏を模したものと伝わる。目を凝らすと、体を左方に傾けた姿が見える。文永11年(1274年)の銘がある。

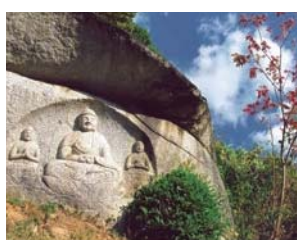
¥ 見学自由

4 わらい仏(岩船阿弥陀三尊磨崖仏)

わらいぼとけ(いわふねあみださんぞんまがいぶつ)

少し左に傾いた岩に彫られた穏やかにほほえむ阿弥陀三尊像。高さ約80cmの阿弥陀如来、観音菩薩、勢至菩薩が刻まれる。

¥ 見学自由



5 カラスの壺二尊(阿弥陀地藏磨崖仏)

からすのつぼにそん(あみだじぞうまがいぶつ)

1つの岩に阿弥陀如来坐像と、地藏菩薩立像が彫られている。阿弥陀如来坐像の横の線彫灯籠は火袋を彫り込み、そこへ灯明が供えられる。

¥ 見学自由

その他の
見どころ

高田寺(こうでんじ)

本尊の薬師如来坐像は平安時代後期のもので、重要文化財に指定されている。山門近くに置かれている「夜遊び地藏」がユニーク。

6 あたご灯籠

あたごとうろう

火伏せの神を祭る愛宕神社への献灯籠。上に行くほど細くなり、よぎっと立つ姿はなんともユーモラス。

¥ 見学自由



7 浄瑠璃寺

じょうるりじ

1047年の創建と伝わる。本堂に九体の阿弥陀仏を配置していることから、九体寺とも呼ばれる。浄土庭園は、特別名勝史跡。

☎ 0774-76-2390

¥ 本堂拝観400円(境内自由) 休 無休

🕒 9:00～17:00(12～2月は10:00～16:00)



大門仏谷(如来形磨崖仏)

OPTION

だいまんほとけだに(によらいぎょうまがいぶつ)

当尾の石仏では最大の2.8mの如来形坐像が、谷向かいの6mを超える巨大な花崗岩に彫られている。

¥ 見学自由



豆知識 吊り店

当尾の里の所々に、野菜や果物を販売する吊り店があり、この地域の風物詩となっている。四季折々の採れたて野菜や漬け物などが並んでいます。



☎ 0774-39-8191(木津川市観光協会)

奈良線から
ひと足のばして

JR関西本線
コース②

か も
加茂駅
K A M O

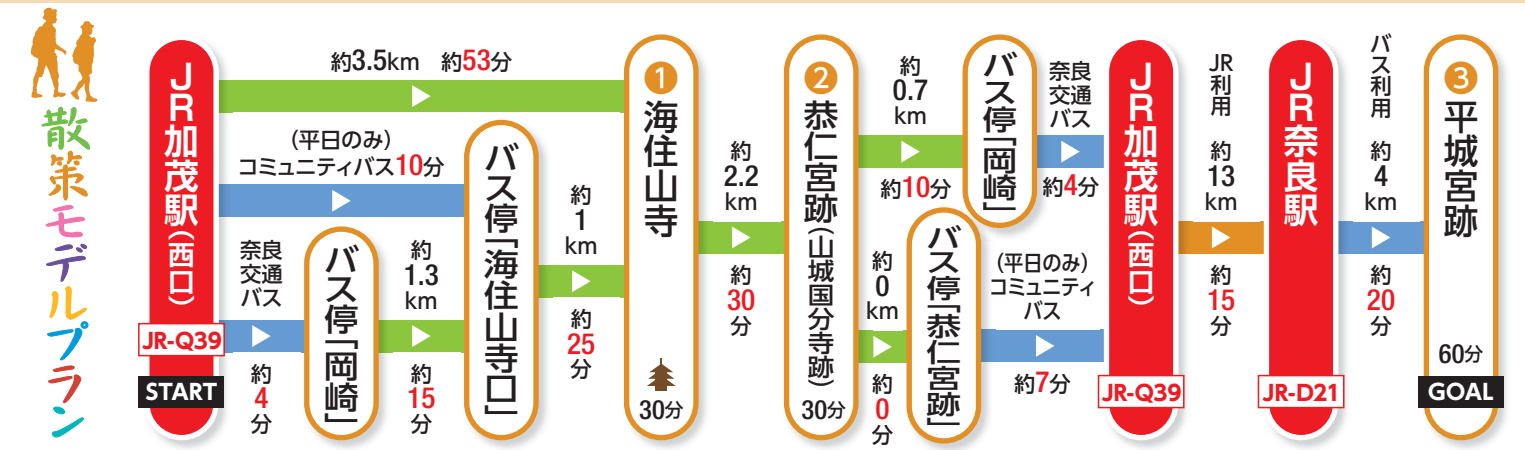
JR-Q39

恭仁京と平城京の 栄華を訪ねて

所要時間▶徒歩・バスを利用して約4時間

うたかたの都に見る、王宮人の夢の跡。

観光に関するお問い合わせは
木津川市観光協会
☎ 0774-39-8191
木津川市観光商工課
☎ 0774-75-1216



1 海住山寺

日本遺産
構成
文化財

かいじゅうせんじ

聖武天皇の勅願で建立された寺を鎌倉時代に中興。五重塔や文殊堂、十一面観音立像などの国宝や重要文化財が数多く残されている。



☎ 0774-76-2256
¥ 入山料100円
本堂拝観500円 (入山料含む)
🕒 9:00~16:30
🏠 無休

2 恭仁宮跡(山城国分寺跡)

くにぎゅうせき(やましろこくぶんじあと)

740年造営。約5年の短命だが周囲2.6kmにおよび壮大な大極殿や内裏が築かれたとされる。廃都後は山城国分寺が営まれた。



¥🕒🏠 見学自由

3 平城宮跡

へいじょうぎゅうせき

奈良時代に天皇の住まいや国の役所が集まっていた。「平城宮跡資料館」では出土遺物やジオラマを展示。壮大な「第一次大極殿」、「朱雀門」などが復元。



写真提供：奈良市観光協会

☎ 0742-30-6753 (奈良文化財研究所 連携推進課)
¥ 無料 🕒 9:00~16:30 (入館受付16:00まで)
🏠 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始

くにのみや学習館

OPTION

くにのみやがくしゅうかん

恭仁宮跡をはじめ、木津川市の豊富な歴史・文化遺産の魅力を発信する拠点施設。恭仁宮の再現ビデオの上映や、出土した瓦や土器等の展示等を行っている。

☎ 0774-76-9202
¥ 無料 🕒 9:00~17:00
🏠 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始

大仏鉄道遺構めぐり

OPTION

だいぶつてつどういこうめぐり

「大仏鉄道」とは加茂と奈良を結ぶ約9.9kmの路線の愛称。明治31年から40年まで営業。今も隧道や橋台などの遺構が残っている。

行き JR木津駅・加茂駅→海住山寺方面

	土日祝	平日	土日祝	平日
木津駅	9:00	9:28	10:28	11:28
加茂駅	9:06	9:34	10:34	11:34
加茂駅西口	9:11	9:57	10:41	11:54
岡崎	9:14	10:44	11:57	12:07
海住山寺口	—	10:07	—	—

➡ JR ➡ 奈良交通バス ➡ 木津川コミュニティバス 奥畑線(平日のみ運行)

※時刻表等は変更の可能性がありますので、必ず最新の情報をご確認下さい。

帰り 恭仁宮跡方面→JR加茂駅・奈良駅

	土日祝	平日	土日祝	平日
恭仁宮跡	—	12:26	—	14:26
岡崎	12:29	13:30	14:30	14:33
加茂駅西口	12:35	12:33	13:36	14:36
加茂駅	12:43	12:43	13:43	14:43
奈良駅	12:58	12:58	13:58	14:58

令和2年度時刻表



奈良交通バス



木津川
コミュニティバス

豆知識

古代都のなぞ

740年、藤原広嗣の乱に恐怖を感じて平城京を脱出した聖武天皇は、伊賀、伊勢、山城などを1ヶ月あまり彷徨った後、加茂の地に恭仁宮を造営。本格的に左京・右京の整備に着手されながら、わずか約5年で放棄された。かつて恭仁京は存在自体が疑われた幻の都だったが、1973年以降の発掘調査により、次第に全容が明らかとなった。その規模は平城京を縮小したものだったようだ。いまだ多くの謎を秘めた古代宮都だが、国分寺建立の詔、聖武天皇私財法の実施など、その後の政治・文化を形作る重要な決定がなされた地だった。

その他の 見どころ

岡田鴨神社

京都下鴨神社の元宮で賀茂建角身命「八咫鳥」をお祀りしている。本殿は奈良春日大社から移された「春日移し」で春日大社の本殿より古い、1786年の御本殿。